



2025年3月期 決算短信[日本基準](連結)

上場会社名 関西ペイント株式会社
コード番号 4613 URL <https://www.kansai.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 毛利 訓士
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 最高財務責任者 (氏名) 富岡 崇
定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月30日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月30日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

2025年5月12日
上場取引所 東

TEL 06-7178-5531
2025年6月30日

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1)連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	588,825	4.7	52,050	0.9	49,103	△14.9	38,306	△42.9
2024年3月期	562,277	10.5	51,595	60.8	57,685	43.4	67,109	166.4

(注)包括利益 2025年3月期 55,447百万円(△34.9%) 2024年3月期 85,185百万円(113.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本当期 純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	202.02	169.25	13.2	6.8	8.8
2024年3月期	299.15	291.90	22.3	8.5	9.2

(参考)持分法投資損益 2025年3月期 1,829百万円 2024年3月期 7,643百万円

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	750,699	350,009	35.9	1,527.55
2024年3月期	689,703	380,248	44.9	1,485.52

(参考)自己資本 2025年3月期 269,189百万円 2024年3月期 309,956百万円

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	34,966	△39,200	△8,006	63,147
2024年3月期	67,084	△9,043	△72,856	70,952

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	18.00	—	22.00	40.00	8,731	13.4	2.9
2025年3月期	—	22.00	—	28.00	50.00	9,095	24.8	3.3
2026年3月期(予想)	—	28.00	—	28.00	56.00		27.4	

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	600,000	1.9	54,000	3.7	58,000	18.1	36,000	△6.0	204.29

※ 注記事項

(1)期中における連結範囲の重要な変更:有

新規 12社（社名）Weilburger Coatings GmbH、Weilburger Asia Ltd. 他10社

(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更
- : 無
- ② ①以外の会計方針の変更
- : 無
- ③ 会計上の見積りの変更
- : 無
- ④ 修正再表示
- : 無

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	177,976,280株	2024年3月期	210,421,470株
② 期末自己株式数	2025年3月期	1,753,087株	2024年3月期	1,769,631株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	189,617,252株	2024年3月期	224,335,588株

(参考)個別業績の概要

2025年3月期の個別業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1)個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	147,342	0.1	16,450	9.0	38,844	37.8	35,681	△27.9
2024年3月期	147,148	6.9	15,097	60.6	28,187	34.5	49,485	159.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	186.72	156.67
2024年3月期	219.19	213.91

(2)個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	377,584	91,799	24.3	516.53
2024年3月期	367,621	150,157	40.8	714.60

(参考)自己資本 2025年3月期 91,799百万円 2024年3月期 150,157百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況 (4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績等の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更)	13
(セグメント情報の注記)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績等の概況

(当期の経営成績)

当期における世界経済は、欧米各国、日銀による政策金利の変更に伴う為替変動や、地政学リスクの高まり、米国の通商政策を含む不確実な政策動向、金融資本市場の変動などを背景に、依然として先行きは不透明な状況が続きました。このような状況下、わが国経済は、総じて景気は緩やかに回復していますが、持続的な物価上昇の影響を受けつつ、金利の上昇、ウクライナ・中東情勢の問題及び為替の変動などにより、景気の先行きに注視が必要な状況が続きました。インドにおいては、物価上昇や金利の高止まりにより成長ペースが鈍化傾向にありましたが、中央銀行が利下げに動くなど景気下支えに向けた支援が行われ、引き続き内需主導の堅調な成長が続く見込みです。欧州においては、インフレ圧力の緩やかな緩和を受けて利下げが実施され、景気は緩やかに回復する見通しですが、一部の地域では依然として足踏み状態が続いております。中国においては、景気の持ち直しの動きはみられるものの、不動産市場の停滞に伴う景気の下振れが懸念されています。

当社グループの当連結会計年度における売上高は5,888億25百万円（前期比4.7%増）となりました。営業利益は、固定費の増加があったものの、原価低減や販売価格の改善などに取り組んだ結果、520億50百万円（前期比0.9%増）となりました。経常利益は、超インフレ会計による正味貨幣持高に係る損失や為替差損の計上、持分法適用会社において、のれんなどの減損損失を計上するなど、持分法による投資利益が大幅に減少したことなどから、491億3百万円（前期比14.9%減）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、前年に計上されていた一過性の特別利益の影響がなくなったことに加え、早期割増退職金や事業撤退損などの一過性の特別損失の計上により、383億6百万円（前期比42.9%減）となりました。

各セグメントの状況は以下のとおりであります。

① 日本

自動車分野では、一部自動車メーカーの生産・出荷停止等の影響で自動車生産台数が前年を下回ったものの、販売価格の改善に取り組んだ結果、売上高は前年を上回りました。工業分野、建築分野及び防食分野では、市況低調などの影響により販売を拡大できず、トータルで売上高は前年を下回りました。船舶分野では、外航船向けの市況は好調に推移しました。セグメント利益は、一部の原材料価格が低下してきたことに加え、販売価格の改善に取り組んだことなどから前年を上回りました。

これらの結果、売上高は1,638億96百万円（前期比0.9%減）、セグメント利益は239億19百万円（前期比11.5%増）となりました。

② インド

建築分野では、販売促進活動を推進するものの、市場環境の激化や低価格品へのシフトも進み、売上高は前年を下回りました。一方、インドの自動車生産台数は安定して推移しており、自動車分野の売上高は前年を大幅に上回り、インド全体の売上高は、前年を上回りました。セグメント利益は、人件費などの固定費が増加し、前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は1,423億35百万円（前期比4.2%増）、セグメント利益は141億93百万円（前期比4.1%減）となりました。

③ 欧州

トルコでは、自動車生産台数は減少したものの、販売価格改善の取り組みにより、売上高は前年並みとなりました。その他欧州各国においては、工業分野を中心とした堅調な需要と新規連結の影響により、売上高は前年を上回りました。一方で、セグメント利益は原材料価格が安定して推移したものの、インフレ影響による固定費の増加に加え、持分法適用会社において、のれんなどの減損損失を計上するなど、持分法による投資損失が大幅に拡大し、前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は1,564億69百万円（前期比15.1%増）、セグメント損失は9億79百万円となりました。

④ アジア

中国においては、自動車生産台数は前年を上回ったものの主要顧客の需要は伸び悩み、売上高は前年を下回りました。タイ及びインドネシアにおいては、自動車生産台数の減少を受け、売上高は前年を下回りました。マレーシアでは、自動車生産台数が堅調に推移し、販売数量が伸びたほか、販売価格の改善に取り組んだことにより、売上高は前年を上回りました。セグメント利益は、自動車分野の減収の影響を受け、前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は686億70百万円（前期比4.5%減）、セグメント利益は91億88百万円（前期比12.9%減）となりました。

⑤ アフリカ

南アフリカ及び近隣諸国の経済は慢性的な電力不足やインフレ圧力により消費が低迷するなか、販売活動の促進に努めたほか新規顧客の獲得により、売上高は前年を上回りました。東アフリカ地域では、デモや天候不順の影響などあったものの、建築分野において拡販を進めたことにより、売上高は前年を上回りました。セグメント利益はコスト削減などに取り組んだことにより、前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は474億23百万円（前期比9.4%増）、セグメント利益は43億50百万円（前期比6.7%増）となりました。

⑥ その他

北米では、自動車生産台数は堅調に推移し、売上高は前年を上回りました。セグメント利益については、増収に伴い営業利益が改善したものの、持分法による投資利益が減少したことなどにより、前年をわずかに下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は100億31百万円（前期比8.9%増）、セグメント利益は32億4百万円（前期比2.8%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 流動資産

当連結会計年度末における流動資産合計は、3,555億30百万円（前期末比268億9百万円増）となりました。

流動資産の増加は、主に受取手形、売掛金及び契約資産、有価証券や原材料及び貯蔵品などが増加したことによるものであります。

② 固定資産

当連結会計年度末における固定資産合計は、3,951億68百万円（前期末比341億86百万円増）となりました。

固定資産の増加は、投資有価証券などが減少したものの、主に有形固定資産、無形固定資産及び出資金などが増加したことによるものであります。

③ 流動負債

当連結会計年度末における流動負債合計は、1,770億49百万円（前期末比242億円増）となりました。

流動負債の増加は、主に未払法人税等が減少したものの、短期借入金、短期社債や未払費用などが増加したことによるものであります。

④ 固定負債

当連結会計年度末における固定負債合計は、2,236億39百万円（前期末比670億33百万円増）となりました。

固定負債の増加は、主に社債、長期借入金や繰延税金負債などが増加したことによるものであります。

⑤ 純資産

当連結会計年度末における純資産合計は、3,500億9百万円（前期末比302億38百万円減）となりました。

純資産の減少は、親会社株主に帰属する当期純利益を計上したことや為替換算調整勘定などが増加したものの、自己株式を取得して消却を実施したことにより、利益剰余金が減少したことによるものであります。

なお、Weilburgerグループ各社の株式を取得し子会社化した影響が含まれており、これに伴い主に固定資産などが増加しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前期末に比べ78億5百万円減少し631億47百万円となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、前期比321億17百万円収入が減少し、349億66百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益652億68百万円、減価償却費207億3百万円などの

収入、法人税等の支払額312億92百万円、固定資産除売却損益118億47百万円、投資有価証券売却損益70億23百万円などの支出によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、前期比301億57百万円支出が増加し、392億円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出額201億5百万円、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出額194億円、定期預金の預入による支出額150億81百万円、有価証券の増加額75億14百万円、無形固定資産の取得による支出額52億31百万円などの支出、有形固定資産の売却による収入額132億38百万円、定期預金の払戻による収入81億15百万円、投資有価証券の売却による収入額71億7百万円などの収入によるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、前期比648億49百万円支出が減少し、80億6百万円の支出となりました。これは主に、社債の償還による支出額3,719億21百万円、自己株式の取得による支出額800億8百万円、配当金の支払額87億41百万円、長期借入金の返済による支出額87億9百万円などの支出、社債の発行による収入額4,639億7百万円などの収入によるものであります。

キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率(%)	44.9	35.9
時価ベースの自己資本比率(%)	65.8	50.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(倍)	1.9	6.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	46.2	12.5

(注) 自己資本比率 : 自己資本 / 総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額 / 総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債 / 営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー / 利払い

* 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

* 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により算出しております。

* 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

当社グループは、2024年11月、第18次中期経営計画を策定・公表の上、本年4月より始動しました。

本計画では、事業、人材、エンゲージメントの強化をテーマにしています。2022年度から設定しております2030年の目標(KPI2030)に向けて、2027年度に財務・非財務両方の中間目標を達成することで、ありたい姿の実現可能性を高めていきます。

本計画の重点方針は、「構造改革による収益性と効率性の強化」、「事業を伸ばす製品開発とDXの推進」、「人材育成と最適配置の両立」、「最適資本構成に基づく積極的な投資と還元」であり、地域ごとの重点方針に対する戦略を具体的に示し取り組んでまいります。また、株主との対話を重視し、建設的な対話を継続しながら、信頼関係を築き、企業価値の向上を目指します。

次期の見通しといたしましては、連結売上高は6,000億円（当期比1.9%増）、連結営業利益は540億円（当期比3.7%増）、連結経常利益は580億円（当期比18.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は360億円（当期比6.0%減）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性等を考慮し、日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢等を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	76,587	76,656
受取手形、売掛金及び契約資産	113,202	120,858
有価証券	24,209	32,489
商品及び製品	56,765	59,053
仕掛品	8,917	8,642
原材料及び貯蔵品	38,641	44,233
その他	15,234	19,588
貸倒引当金	△4,838	△5,992
流動資産合計	328,720	355,530
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	68,517	76,498
機械装置及び運搬具（純額）	41,688	44,699
工具、器具及び備品（純額）	9,883	12,758
土地	27,759	31,800
建設仮勘定	11,111	18,041
有形固定資産合計	158,961	183,798
無形固定資産		
借地権	3,206	3,203
ソフトウェア	3,221	3,362
ソフトウェア仮勘定	3,712	8,193
のれん	34,051	35,711
その他	21,969	30,051
無形固定資産合計	66,160	80,522
投資その他の資産		
投資有価証券	70,937	57,907
出資金	26,939	31,401
長期貸付金	2,781	2,748
退職給付に係る資産	25,081	26,962
繰延税金資産	5,784	6,791
その他	9,914	10,303
貸倒引当金	△5,579	△5,267
投資その他の資産合計	135,860	130,847
固定資産合計	360,982	395,168
資産合計	689,703	750,699

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	86,707	85,218
短期借入金	9,653	11,895
関係会社短期借入金	20	72
1年内返済予定の長期借入金	258	132
短期社債	—	31,985
リース債務	1,511	1,677
未払費用	11,901	14,483
未払法人税等	17,571	5,348
賞与引当金	5,854	5,932
その他	19,370	20,301
流動負債合計	152,849	177,049
固定負債		
社債	—	60,000
転換社債型新株予約権付社債	100,592	100,472
長期借入金	6,108	7,595
リース債務	4,418	4,589
繰延税金負債	35,589	41,248
退職給付に係る負債	7,759	7,331
役員退職慰労引当金	477	456
役員株式給付引当金	278	331
その他	1,381	1,614
固定負債合計	156,605	223,639
負債合計	309,455	400,689
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,658	25,658
資本剰余金	19,953	18,343
利益剰余金	234,131	186,659
自己株式	△2,128	△2,101
株主資本合計	277,614	228,560
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,141	12,451
繰延ヘッジ損益	3	△0
為替換算調整勘定	1,537	19,615
退職給付に係る調整累計額	8,659	8,562
その他の包括利益累計額合計	32,341	40,628
新株予約権	—	224
非支配株主持分	70,291	80,595
純資産合計	380,248	350,009
負債純資産合計	689,703	750,699

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	562,277	588,825
売上原価	388,917	403,117
売上総利益	173,359	185,708
販売費及び一般管理費	121,764	133,657
営業利益	51,595	52,050
営業外収益		
受取利息	991	1,900
受取配当金	1,226	667
有価証券評価益	434	980
持分法による投資利益	7,643	1,829
為替差益	1,837	—
雑収入	1,502	2,000
営業外収益合計	13,636	7,378
営業外費用		
支払利息	2,091	3,239
棚卸資産廃棄損	391	412
為替差損	—	1,556
正味貨幣持高に係る損失	3,718	3,268
雑支出	1,345	1,848
営業外費用合計	7,547	10,325
経常利益	57,685	49,103
特別利益		
固定資産売却益	17,355	12,197
減損損失戻入益	—	188
投資有価証券売却益	33,863	7,023
関係会社株式売却益	41	—
関係会社清算益	31	—
特別利益合計	51,291	19,409
特別損失		
固定資産除売却損	369	350
減損損失	69	106
投資有価証券売却損	41	—
投資有価証券評価損	9	0
関係会社株式売却損	—	56
子会社清算損	101	—
事業撤退損	—	1,094
早期割増退職金	8	1,636
特別損失合計	600	3,244
税金等調整前当期純利益	108,376	65,268
法人税、住民税及び事業税	30,946	18,841
法人税等調整額	1,083	1,193
法人税等合計	32,029	20,034
当期純利益	76,347	45,234
非支配株主に帰属する当期純利益	9,237	6,927
親会社株主に帰属する当期純利益	67,109	38,306

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	76,347	45,234
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,998	△5,467
繰延ヘッジ損益	2,025	△4
為替換算調整勘定	10,709	13,182
退職給付に係る調整額	4,274	△97
持分法適用会社に対する持分相当額	9,827	2,599
その他の包括利益合計	8,838	10,213
包括利益	85,185	55,447
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	72,303	46,592
非支配株主に係る包括利益	12,881	8,854

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	25,658	21,056	299,019	△79,971	265,762
超インフレの調整額			2,397		2,397
超インフレの調整額を反映した当期首残高	25,658	21,056	301,416	△79,971	268,160
当期変動額					
剰余金の配当			△7,585		△7,585
親会社株主に帰属する当期純利益			67,109		67,109
自己株式の取得				△49,139	△49,139
自己株式の処分		0		59	59
自己株式の消却		△0	△126,921	126,922	—
連結子会社株式の取得による持分の増減		△1,102			△1,102
持分法適用会社の減少に伴う利益剰余金増加高			28		28
在外連結子会社の機能通貨変更に伴う増減			84		84
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△1,103	△67,285	77,842	9,454
当期末残高	25,658	19,953	234,131	△2,128	277,614

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	32,744	△2,045	△7,937	4,385	27,147	60,110	353,020
超インフレの調整額						2,062	4,460
超インフレの調整額を反映した当期首残高	32,744	△2,045	△7,937	4,385	27,147	62,173	357,480
当期変動額							
剰余金の配当							△7,585
親会社株主に帰属する当期純利益							67,109
自己株式の取得							△49,139
自己株式の処分							59
自己株式の消却							—
連結子会社株式の取得による持分の増減							△1,102
持分法適用会社の減少に伴う利益剰余金増加高							28
在外連結子会社の機能通貨変更に伴う増減							84
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△10,603	2,048	9,475	4,274	5,194	8,118	13,313
当期変動額合計	△10,603	2,048	9,475	4,274	5,194	8,118	22,767
当期末残高	22,141	3	1,537	8,659	32,341	70,291	380,248

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	25,658	19,953	234,131	△2,128	277,614
超インフレの調整額			2,972		2,972
超インフレの調整額を反映した当期首残高	25,658	19,953	237,103	△2,128	280,587
当期変動額					
剰余金の配当			△8,741		△8,741
親会社株主に帰属する当期純利益			38,306		38,306
自己株式の取得				△80,062	△80,062
自己株式の処分		0		82	82
自己株式の消却		△0	△80,008	80,008	—
連結子会社株式の取得による持分の増減		△1,609			△1,609
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	△1,609	△50,443	27	△52,026
当期末残高	25,658	18,343	186,659	△2,101	228,560

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	22,141	3	1,537	8,659	32,341	—	70,291	380,248
超インフレの調整額							2,538	5,510
超インフレの調整額を反映した当期首残高	22,141	3	1,537	8,659	32,341	—	72,830	385,759
当期変動額								
剰余金の配当								△8,741
親会社株主に帰属する当期純利益								38,306
自己株式の取得								△80,062
自己株式の処分								82
自己株式の消却								—
連結子会社株式の取得による持分の増減								△1,609
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△9,689	△3	18,077	△97	8,286	224	7,765	16,277
当期変動額合計	△9,689	△3	18,077	△97	8,286	224	7,765	△35,749
当期末残高	12,451	△0	19,615	8,562	40,628	224	80,595	350,009

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	108,376	65,268
減価償却費	17,962	20,703
減損損失	69	106
減損損失戻入益	—	△188
事業撤退損	—	1,094
のれん償却額	4,573	5,138
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	418	46
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,329	△2,989
受取利息及び受取配当金	△2,218	△2,568
支払利息及び社債利息	2,091	3,239
持分法による投資損益 (△は益)	△7,643	△1,829
投資有価証券売却損益 (△は益)	△33,821	△7,023
投資有価証券評価損益 (△は益)	9	0
関係会社株式売却損益 (△は益)	△41	56
固定資産除売却損益 (△は益)	△16,985	△11,847
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,915	△249
棚卸資産の増減額 (△は増加)	10,856	3,614
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,176	△5,108
その他	757	△5,244
小計	84,336	62,219
利息及び配当金の受取額	6,047	6,834
利息の支払額	△1,451	△2,795
法人税等の支払額	△21,847	△31,292
営業活動によるキャッシュ・フロー	67,084	34,966
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,925	△15,081
定期預金の払戻による収入	4,226	8,115
有価証券の純増減額 (△は増加)	△13,203	△7,514
有形固定資産の取得による支出	△15,965	△20,105
有形固定資産の売却による収入	19,738	13,238
無形固定資産の取得による支出	△4,101	△5,231
投資有価証券の取得による支出	△1,017	△19
投資有価証券の売却による収入	37,534	7,107
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△16,734	△19,400
貸付けによる支出	△83	△49
貸付金の回収による収入	2,068	62
デリバティブ決済による収支 (純額)	△14,593	—
事業譲受による支出	△429	—
その他	△557	△322
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,043	△39,200

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△67,589	361
長期借入れによる収入	4,043	1,809
長期借入金の返済による支出	△453	△8,709
社債の発行による収入	195,000	463,907
社債の償還による支出	△239,999	△371,921
転換社債型新株予約権付社債の発行による収入	100,600	—
自己株式の取得による支出	△49,027	△80,008
配当金の支払額	△7,585	△8,741
非支配株主への配当金の支払額	△3,367	△4,723
非支配株主からの払込みによる収入	—	4,313
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△2,900	△2,370
その他	△1,574	△1,924
財務活動によるキャッシュ・フロー	△72,856	△8,006
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,503	4,435
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△12,311	△7,805
現金及び現金同等物の期首残高	83,263	70,952
現金及び現金同等物の期末残高	70,952	63,147

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、「営業外収益」の「雑収入」に含めて表示しておりました「有価証券評価益」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度では区分掲記しております。なお、前連結会計年度の「有価証券評価益」は434百万円であります。

(セグメント情報の注記)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に塗料の製造・販売を行っており、国内においては主として当社が、海外においては現地法人がそれぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別セグメントから構成されており、「日本」、「インド」、「欧州」、「アジア」及び「アフリカ」の5つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載とおおむね同一であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸 表計上額 (注3)
	日本	インド	欧州	アジア	アフリカ	計				
売上高										
(1) 外部顧客への売上高	165,301	136,648	135,902	71,876	43,338	553,066	9,210	562,277	—	562,277
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	16,219	85	111	3,415	231	20,063	—	20,063	△20,063	—
計	181,521	136,733	136,013	75,291	43,569	573,129	9,210	582,340	△20,063	562,277
営業利益	20,035	14,873	4,256	7,285	3,971	50,422	1,184	51,607	△11	51,595
持分法投資利益または 損失(△)	1,416	△66	811	3,262	106	5,530	2,112	7,643	—	7,643
セグメント利益または損失 (△)	21,451	14,807	5,068	10,548	4,077	55,953	3,297	59,250	△11	59,239
セグメント資産	258,744	133,424	163,261	112,960	41,812	710,203	20,621	730,825	△41,121	689,703
その他の項目										
減価償却費	4,360	3,204	5,777	2,733	1,204	17,281	681	17,962	—	17,962
のれん償却額	1	21	2,919	62	1,209	4,214	358	4,573	—	4,573
受取利息	2,074	78	112	435	170	2,871	27	2,898	△1,907	991
支払利息	50	474	2,170	24	1,134	3,853	0	3,854	△1,762	2,091
持分法適用会社への 投資額	26,027	294	11,109	29,177	1,889	68,497	5,441	73,938	—	73,938
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	8,954	4,494	5,646	1,217	856	21,169	174	21,344	—	21,344

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、アメリカ・メキシコ等の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益、セグメント資産及びその他の項目の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益に持分法による投資損益を加減した金額と調整を行っております。

4. 日本以外の各セグメントに属する主な国または地域

インド……インド、バングラデシュ、ネパール等

欧州……スロベニア、トルコ、オーストリア等

アジア……インドネシア、タイ、中国等

アフリカ……南アフリカ、ウガンダ、ジンバブエ等

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸 表計上額 (注3)
	日本	インド	欧州	アジア	アフリカ	計				
売上高										
(1) 外部顧客への売上高	163,896	142,335	156,469	68,670	47,423	578,794	10,031	588,825	—	588,825
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	15,367	113	190	3,154	180	19,005	—	19,005	△19,005	—
計	179,263	142,448	156,659	71,824	47,603	597,800	10,031	607,831	△19,005	588,825
営業利益	22,636	14,360	3,514	5,941	4,125	50,578	1,470	52,048	2	52,050
持分法投資利益または 損失 (△)	1,283	△167	△4,493	3,247	224	94	1,734	1,829	—	1,829
セグメント利益または 損失 (△)	23,919	14,193	△979	9,188	4,350	50,673	3,204	53,877	2	53,879
セグメント資産	253,880	142,878	208,041	119,039	46,278	770,117	21,176	791,294	△40,594	750,699
その他の項目										
減価償却費	4,611	3,512	7,799	2,759	1,285	19,968	735	20,703	—	20,703
のれん償却額	—	—	3,387	67	1,297	4,753	384	5,138	—	5,138
受取利息	2,207	170	309	502	458	3,649	86	3,735	△1,834	1,900
支払利息	379	575	3,191	18	933	5,099	0	5,099	△1,859	3,239
持分法適用会社への 投資額	22,893	130	10,213	33,461	2,019	68,718	5,572	74,291	—	74,291
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	12,755	4,976	6,222	1,111	774	25,839	197	26,037	—	26,037

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、アメリカ・メキシコ等の現地法人の事業活動を含んでおります。
2. セグメント利益、セグメント資産及びその他の項目の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益に持分法による投資損益を加減した金額と調整を行っております。
4. 日本以外の各セグメントに属する主な国または地域
 インド……インド、バングラデシュ、ネパール等
 欧州……スロベニア、トルコ、オーストリア等
 アジア……インドネシア、タイ、中国等
 アフリカ……南アフリカ、ウガンダ、ジンバブエ等

(1株当たり情報)

1株当たり当期純利益および算定上の基礎ならびに潜在株式調整後1株当たり当期純利益および算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,485.52円	1,527.55円
1株当たり当期純利益	299.15円	202.02円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	291.90円	169.25円

- (注) 1. 1株当たり純資産額の算定上、株主資本において自己株式として計上されている役員報酬BIP信託が保有する当社株式(前連結会計年度294千株、当連結会計年度252千株)を期末株式数の計算において控除する自己株式に含めております。
2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、株主資本において自己株式として計上されている役員報酬BIP信託が保有する当社株式(前連結会計年度305千株、当連結会計年度270千株)を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	67,109	38,306
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	67,109	38,306
普通株式の期中平均株式数(千株)	224,335	189,617
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	△5	△100
(うち受取利息(税額相当額控除後)(百万円))	(△5)	(△83)
(うち連結子会社の潜在株式による調整額(百万円))	(—)	(△17)
普通株式増加数(千株)	5,552	36,116
(うち転換社債(千株))	(5,552)	(36,116)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。